

民生福祉常任委員会記録
(所管事務調査分)

令和2年2月25日

【開催日】 令和2年2月25日

【開催場所】 第1委員会室

【開会・散会時間】 午前10時～午後3時25分

【出席委員】

委員長	大井 淳一朗	副委員長	水津 治
委員	河崎 平男	委員	杉本 保喜
委員	松尾 数則	委員	矢田 松夫
委員	吉永 美子		

【欠席委員】 なし

【委員外出席議員等】 なし

【執行部出席者】

副市長	古川 博三	福祉部長	兼本 裕子
福祉部次長	川崎 浩美	福祉部次長	岩佐 清彦
高齢福祉課長	麻野 秀明	高齢福祉課技監	河野 静恵
高齢福祉課課長補佐	河田 圭司	高齢福祉課高齢福祉係長	古谷 雅俊
国保年金課長	梅田 智幸	国保年金課課長補佐	石橋 啓介
国保年金課主査兼特定健診係長	石井 尚子	国保年金課主査兼国保係長	伊藤 佳和子
国保年金課収納係長	山田 幸生	国保年金課年金高齢医療係長	三隅 貴恵
人事課主幹	光井 誠司	人事課人事係長	林 善行
人事課給与係長	室本 祐	病院事業管理者	矢賀 健
病院局事務部長	國森 宏	病院局事務部次長	和氣 康隆
病院局総務課主幹	藤本 義忠	病院局医事課主査	佐々木 秀樹
病院局総務課経理係職員	岩本 隆嗣		

【事務局出席者】

事務局長	沼口 宏	事務局主査	島津 克則
------	------	-------	-------

【付議事項】

- 1 議案第3号 令和元年度山陽小野田市国民健康保険特別会計補正予算（第3回）について（国保）
- 2 議案第5号 令和元年度山陽小野田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3回）について（国保）
- 3 議案第4号 令和元年度山陽小野田市介護保険特別会計補正予算（第4回）について（高齢）
- 4 議案第7号 令和元年度山陽小野田市病院事業会計補正予算（第2回）に

ついて（病院）

5 所管事務調査 病院事業報告について（病院）

午前 10 時 開会

- 1 議案第 3 号 令和元年度山陽小野田市国民健康保険特別会計補正予算
（第 3 回）について
（記録については議案分に記載）
- 2 議案第 5 号 令和元年度山陽小野田市後期高齢者医療特別会計補正予算
（第 3 回）について
（記録については議案分に記載）
- 3 議案第 4 号 令和元年度山陽小野田市介護保険特別会計補正予算（第 4 回）
について
（記録については議案分に記載）

午前 10 時 45 分 休憩

午後 1 時 再開

- 4 議案第 7 号 令和元年度山陽小野田市病院事業会計補正予算（第 2 回）に
ついて
（記録については議案分に記載）

5 所管事務調査 病院事業報告について

【議事の概要】

- ・ 令和元年患者数等の動向及び資金繰り 11 月～12 月分の報告
（別添資料のとおり）
- ・ 市民病院経営会議概要 12 月～2 月開催分の報告（別添資料のとおり）

【主な質疑】

大井淳一郎委員長 一時借入金を特別繰入金で返すのか。3 月にまた借入れがあるのか。

藤本病院局総務課主幹 特別繰入金で一時借入金を返済し、最終的には一時借

入金が2億円残る予定となっている。

吉永美子委員 2月の経営会議はいつ行われたのか。

和氣病院局事務部次長 2月4日に開催している。

吉永美子委員 議員研修会で伊関氏から地域連携室の強化、医師給の引上げ、研修の充実、入院単価の増、在院日数の減少など様々な提案があった。病院局も参加していたが、どう経営に生かすのか。

矢賀病院事業管理者 全く当てはまらないものもあり、取捨選択し、考えていきたい。地域連携室は増員予定だが、医師給の引上げはすぐには難しい。大学に若い医師がいないので、医師給を上げても効果は余りないのではないかと考えている。経営の研修は充実させたい。現在の市民病院の状況では在院日数は減らせないと考えている。参考となる意見は多かった。

矢田松夫委員 12月から2月の経営会議の中で3億円の繰出しはいつ議論したのか。

國森病院局事務部長 繰出金は決定していないので話していない。資金不足があり、予算要求しないといけないというのを1月に話している。

矢田松夫委員 健康増進課から二、三回話したと答弁があった。

國森病院局事務部長 1月の経営会議で話し、運営調整会議で話し、それとは別に関係者には話している。

矢田松夫委員 議事録はあるのか。

國森病院局事務部長 報告的なものになる。

矢田松夫委員 2年ごとに3億円繰り入れるという非常事態なので、議事録は必要である。

午後3時25分 散会

令和2年2月25日

民生福祉常任委員長 大井 淳一郎